

2月は、一年の中で寒さがもっとも厳しい季節です。2月4日は「立春」で暦の上では春となります。雪の日も多く、どこが春なの？と思う人がいるかもしれませんが、

ニュースを見ていると、梅の花が咲いている場所もあるようです。

梅の花は春がきたことを一番にわたしたちに教えてくれる花でもあります。

一步一步確実に春が近づいてきていることを感じます。

風邪をひかないようにしっかりと栄養と睡眠をとって、

3学期を過ごしましょう。

また、読書の年間目標冊数を達成する大切な時期でもあります。目標に向かって

読書活動がんばりましょう！

としょいいんかい **～図書委員会からのお知らせ！！～**

～2月18日(水)～2月27日(金)はダブルスタンプウィーク～

☆期間中はスタンプ2個、押せます！！

スタンプを集めて

しおりやもう一冊借りれます券をもらおう！



としょしつ **図書室からのお知らせ！！**

全国の小学生のみなさんに「今まで読んだなかで1番好きな本」を投票してもらおう、「第5回小学生がえらぶ！“こどもの本”総選挙」が開かれ、2月7日(土)に結果発表会がありました。

図書室では、結果発表と図書室にある1～10位に入った本を一緒に展示しています。ぜひ皆さんも読んでみてくださいね！



第1位	大ピンチずかん3	鈴木のりたけ/作	小学館
第2位	りんごかもしれない	ヨシタケシンスケ/作	ブロンズ新社
第3位	パンどろぼう	柴田ケイコ/作	KADOKAWA
第4位	あるかしら書店	ヨシタケシンスケ/作	ポプラ社
第5位	ドラゴン最強王図鑑	健部伸明/作	Gakken
第6位	おもしろい！進化のふしぎ さんねんないきもの事典	今泉忠明/作	高橋書店
第7位	四つ子ぐらし① ひみつの姉妹生活、スタート！	ひのひまり/作	KADOKAWA
第8位	つかめ！理科ダマン1 「科学のキホン」が身につく編	シン・テフン/作	マガジンハウス
第9位	ほねほねザウルス ティラノ・ベビーのぼうけん	くるーぶ・アンモナイツ/作	岩崎書店
第10位	ふしぎ駄菓子屋 銭天堂	ひろしまれいこ/作	偕成社





みんなの『家読ノート』を
少し紹介します!!

『わがしやパンダ』 香桃 もこ//作

男の子がわがしやにパンダをつれてきて、お父さんがおこると思ったらお父さんは、パンダにメロメロだったのがおもしろかったです。(4年 女子)

『じゅげむの夏』 最上 一平//作

体が不自由な人ともコミュニケーションをとっていることが、いいなと思いました。(4年 男子)

『西の魔女が死んだ』 梨木 香歩//作

この本は、成長する中での悩みや、自分らしく生きることの大切さを、教えてくれる物語でした。(5年 女子)

『ぼくはおばけのかていきょうし』 さとう まきこ//作

ヒデくんが、いろいろなことを思いついているのがすごいと思いました。がまのおばけが大きくなって、みんなのゆうえんちなっていて、びっくりしました。わたしも見てみたいです。(2年 女子)

『ごめんね、ピーくん』 和田 登//作

この話は、主人公のマミがアヒルのピーくんを飼ってどんどん成長していく物語です。アヒルのピーくんを飼っているうちに、たくさんを知ったり考えたりしていました。そしてぼくは、これからたくさんを知ったり考えたりしようと思いました。(5年 男子)

『コンビニ人間』 村田 沙耶香//作

主人公の恵子さんが周りから「普通にしていよや、早く就職したら」と言われて普通を考えて就活を試みたけど、最終的に自分に意味があると思えるコンビニ店員になろうと決めたのが、かっこいいと思いました。(5年 女子)

『税金のひみつ』 おがたたかはる//作

タイキが税金のことを考えるうちに、税金がどのように使われているのかがわかって、税金をもっと知りたいと思いました。(4年 男子)

『カップーノ』 森くま堂//作

あたまのおさがら、ふらいばんになったのがおもしろかった。(1年 男子)

『よるのあいだに』 ポリー・フェイバー//作

自分がねているあいだでも、はたらいっている人から、かんしゃしようと思いました。(2年 男子)

『ふしぎな声が町じゅうで』

ものだまの声がきこえる七子と鳥羽は、かぎられた人だけきこえると思っていたけど、さいきん「ものから、声がきこえる」とうわさをきいて、いへん?かと思ったのか、たんていみたいに色々ちょうさしていたのが、面白かったです。(3年 女子)

『かがくのお話 25 バイキンだんがやってくる!』

山下 美樹//作

食べっぱなし、出しっぱなしだと、バイキンが食べ物についておながいたくなるから、ちゃんとれいぞうこにもどしたりしようと思いました。(3年 女子)

『石はなにからできている』 西村 寿雄//作

石が、こくようせきとか、いきものからできているのがすごいなおもった。(1年 女子)

『フルーツ和菓子のひみつ』

WILL ことども知育研究所//作

和菓子は平安時代からあって、つばきもちが人気だったので、今の食文化と、にているなと思いました。つばきもち=かしわもち (6年 女子)

『おうちにいれちゃだめ!』 ケヴィン・ルイス//作

おうちに、どうぶつとか虫をもってきたらどうなるかと、おもいました。(1年 女子)

『しゅくだいドッジボール』

福田 岩緒//作

初めは、ひろきや栗田さんは、ドッジボールが好きじゃなかったし、上手じゃなかったけど、練習をかさねていくうちに、ドッジボールが上手になっていったから、練習は大切なことが分かった。(4年 男子)

『111本の木』 リナ・シン//作

自然を大切にしたり、命を大切にしたりするスナルさんの考えが大事だと思った。(6年 男子)

『シロナガスクジラ』 ジェニ・デスモンド//作

ぼくはこの本を読んで、シロナガスクジラはこの地球上で少ない生きものだということがわかりました。ぼくからしたら、かわいそうだと思います。1900年~1960年の間に人はクジラの油、脂肪、肉をとるために、36万頭のクジラが殺されたらしいです。絶滅させないためにやめてほしいです。ちなみに、今は禁止されているらしいです。よかったと思いました。(3年 男子)

『鈴とリンのひみつレシピ』 堀 直子//作

鈴が、かい犬のリンといっしょに買い物にいたり、ごはんを作っていて仲がいいなと、思いました。(4年 女子)

『ちょきんばこのたびやすみ』 村上 しいこ//作

けんいちとちょきんばこがおばあちゃんといっしょに、日本各地の有名な駅弁を買いにしている場面がおもしろかったです。「ますずし」や「たこめし」、「かにずし」や「かまめし」、「みそカツベンとう」や「かきのはずし」など8種類の駅弁がしょうかいされており、自分の好きな駅弁を選びたいくなりました。私は山形の、「ぎゅうにくべんとう」がおいしそうだなーと思いました。(6年 女子)

『なんだかんだ名探偵』 杉山 亮//作

最初、読んだときは、全然はん人が分からなかったけど、2回目は少し分かるようになったから、次の名探偵シリーズは、解けるようになりたいです。(5年 男子)

『とまれ、とまれ、とまれ!』 宮下 すずか//作

ちょっとながかったけど、山と山が「とまれ」というのがおもしろかった。(1年 女子)

毎月23日は



『ななお家読の日』

『家読』とは?

家族で同じ本を読み、読書を楽しんだ後は本を読んで感じたことを家族で話し合い、みんなで楽しく読書をする日です。本を読んだ感想や好きな場面、イラストなどを『家読ノート』にいろいろ自由に書いてみよう。

『かぶと三十郎』 宮西 達也//作

三十ろうがしんで、かなしかった。(1年 男子)

今月の家読は
2月27日です!!

